



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年9月30日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東
 コード番号 2685 URL https://www.adastria.co.jp
 代表者(役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男
 問合せ先責任者(役職名)経営統括本部副統括本部長 (氏名) 関守 一史 (TEL) 03-5466-2060
 四半期報告書提出予定日 2019年10月15日 配当支払開始予定日 2019年10月21日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	108,981	3.8	7,164	—	6,987	—	4,410	—
2019年2月期第2四半期	105,005	△2.6	529	△86.0	600	△84.6	△554	—

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 4,469百万円(—%) 2019年2月期第2四半期 △744百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	93.66	—
2019年2月期第2四半期	△11.79	—

(参考) EBITDA 2020年2月期 第2四半期 10,557百万円(115.6%) 2019年2月期 第2四半期 4,895百万円
 のれん償却前EPS 2020年2月期 第2四半期 95.53円(628.4%) 2019年2月期 第2四半期 13.11円
 ※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料3ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	96,615	56,056	58.0
2019年2月期	91,263	52,959	58.0

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 56,056百万円 2019年2月期 52,959百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2020年2月期	—	25.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	225,000	1.0	10,000	39.1	10,000	36.1	6,000	54.2	127.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) EBITDA 2020年2月期 通期(予想) 16,520百万円(7.9%)
 のれん償却前EPS 2020年2月期 通期(予想) 130.04円(17.8%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	48,800,000株	2019年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	1,679,137株	2019年2月期	1,736,973株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	47,093,537株	2019年2月期2Q	47,053,776株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
3. 補足情報	10
(1) ブランド・地域別売上高の状況	10
(2) 商品部門別売上高の状況	10
(3) 店舗出退店等の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績

	2019年2月期 第2四半期 連結累計期間 (2018年3月1日から 2018年8月31日まで)	2020年2月期 第2四半期 連結累計期間 (2019年3月1日から 2019年8月31日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	105,005	108,981	3,975	3.8%
営業利益 (百万円)	529	7,164	6,635	1252.6%
経常利益 (百万円)	600	6,987	6,387	1064.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	△554	4,410	4,965	—
EBITDA (百万円)	4,895	10,557	5,661	115.6%
のれん償却前EPS (円)	13.11	95.53	82.41	628.4%

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が1,089億81百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益が71億64百万円（前年同期比1252.6%増）、経常利益が69億87百万円（前年同期比1064.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が44億10百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5億54百万円）となりました。

また、EBITDAは105億57百万円（前年同期比115.6%増）、のれん償却前EPSは95.53円（前年同期比628.4%増）となりました。（※）

国内売上高につきましては、「グローバルワーク」「ローリーズファーム」などの前期苦戦した基幹ブランドの回復が確実なものとなり、「ニコアンド」や「ベイフロー」など、その他のブランドも総じて好調に推移した結果、前年同期比5.1%の増収となりました。

なお、システム更改に際する不具合のため、自社EC「ドットエスティ」を8月8日以降休止しておりましたが、リアル店舗の売上高が伸長しカバーすることができました。

海外売上高につきましては、米国においては卸事業、小売事業ともに順調に推移しましたが、香港と中国においては前期に進めた不採算店舗閉鎖の結果、同地域の売上が減少いたしました。

店舗展開につきましては、26店舗の出店（内、海外1店舗）、24店舗の退店（内、海外6店舗）の結果、当第2四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,429店舗（内、海外80店舗）となりました。

収益面につきましては、「適時・適価・適量」での商品提供の徹底により、値引き販売を抑制する運営が安定的に機能し、値引き率が大きく改善した結果、売上総利益率は56.2%（前年同期比2.3ポイント増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、EC関連販促費用の抑制などにより広告宣伝費が減少したことや、株式会社トリニティアーツ（現 当社）の連結子会社化に伴うのれんの償却が前第2四半期で終了したことなどから、前年同期比で20億23百万円減少した結果、販管費率は49.6%（前年同期比3.8ポイント減）となり、営業利益率は6.6%（前年同期比6.1ポイント増）となりました。

特別損益につきましては、特別損失として、店舗の減損損失49百万円などを計上いたしました。

(※) 2014年2月期以降、現預金の流出を伴わない費用であるのれん償却額の影響により、キャッシュ・フローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 (販管費)

「のれん償却前EPS」

(親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額 (販管費、特別損失) + 減損損失 (のれん))

÷ 期中平均株式数

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて、53億51百万円増加して966億15百万円となりました。これは主に、たな卸資産が7億26百万円減少した一方で、現金及び預金が29億23百万円、有形固定資産のその他(純額)(IFRS第16号を適用したことによる使用権資産など)が20億55百万円、無形固定資産のその他(ソフトウェア仮勘定など)が14億49百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、22億54百万円増加して405億58百万円となりました。これは主に、電子記録債務が19億32百万円減少した一方で、未払法人税等が18億9百万円、支払手形及び買掛金が11億17百万円、流動負債のその他(IFRS第16号を適用したことによるリース負債など)が13億85百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、30億97百万円増加して560億56百万円となりました。これは主に、利益剰余金が28億48百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)は、前連結会計年度末に比べて、29億27百万円増加して215億75百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、82億46百万円(前年同期は25億16百万円の収入)となりました。これは主に、未払金の減少額が14億38百万円、法人税等の支払額が11億83百万円あった一方で、税金等調整前四半期純利益が69億33百万円、減価償却費が34億44百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、30億42百万円(前年同期は53億26百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が20億77百万円、無形固定資産の取得による支出が12億15百万円それぞれあったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、22億25百万円(前年同期は8億88百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が14億27百万円、リース債務の返済による支出が6億54百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,726	21,649
受取手形及び売掛金	9,780	10,388
たな卸資産	17,592	16,865
その他	2,016	1,664
貸倒引当金	△65	△95
流動資産合計	48,050	50,472
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	6,226	5,822
その他(純額)	7,214	9,269
有形固定資産合計	13,440	15,092
無形固定資産		
のれん	648	555
その他	5,241	6,690
無形固定資産合計	5,889	7,245
投資その他の資産		
投資有価証券	828	681
敷金及び保証金	16,947	16,741
その他	6,401	6,674
貸倒引当金	△294	△292
投資その他の資産合計	23,882	23,804
固定資産合計	43,213	46,142
資産合計	91,263	96,615
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,267	10,385
電子記録債務	9,635	7,702
短期借入金	2,552	2,344
未払金	9,703	9,362
未払法人税等	1,376	3,185
賞与引当金	2,506	2,548
ポイント引当金	1,084	1,060
その他の引当金	361	269
その他	340	1,726
流動負債合計	36,829	38,585
固定負債		
引当金	314	210
その他	1,160	1,761
固定負債合計	1,474	1,972
負債合計	38,303	40,558

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,213
利益剰余金	47,469	50,318
自己株式	△4,575	△4,371
株主資本合計	52,781	55,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	△121
繰延ヘッジ損益	△8	△57
為替換算調整勘定	193	415
その他の包括利益累計額合計	177	236
純資産合計	52,959	56,056
負債純資産合計	91,263	96,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
売上高	105,005	108,981
売上原価	48,356	47,720
売上総利益	56,649	61,261
販売費及び一般管理費	56,119	54,096
営業利益	529	7,164
営業外収益		
受取配当金	12	13
受取家賃	47	—
デリバティブ評価益	—	91
その他	183	175
営業外収益合計	244	279
営業外費用		
支払利息	18	67
為替差損	52	377
デリバティブ評価損	47	—
賃貸収入原価	44	—
その他	11	11
営業外費用合計	173	456
経常利益	600	6,987
特別損失		
減損損失	276	49
投資有価証券売却損	—	4
特別損失合計	276	53
税金等調整前四半期純利益	323	6,933
法人税、住民税及び事業税	1,142	2,734
法人税等調整額	△263	△211
法人税等合計	878	2,522
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△554	4,410
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△554	4,410

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△554	4,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	△114
繰延ヘッジ損益	107	△48
為替換算調整勘定	△224	221
その他の包括利益合計	△189	58
四半期包括利益	△744	4,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△744	4,469
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	323	6,933
減価償却費	3,258	3,444
減損損失	276	49
のれん償却額	1,172	87
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	28
賞与引当金の増減額(△は減少)	95	43
ポイント引当金の増減額(△は減少)	122	△24
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△182	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,220	△630
たな卸資産の増減額(△は増加)	197	670
仕入債務の増減額(△は減少)	△538	△798
未払金の増減額(△は減少)	△170	△1,438
未払消費税等の増減額(△は減少)	188	456
その他	△116	658
小計	3,398	9,481
利息及び配当金の受取額	13	16
利息の支払額	△18	△67
法人税等の支払額	△877	△1,183
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,516	8,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,093	△2,077
無形固定資産の取得による支出	△1,353	△1,215
投資有価証券の売却による収入	—	27
敷金及び保証金の差入による支出	△484	△385
敷金及び保証金の回収による収入	626	658
その他	△20	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,326	△3,042
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△57	△140
配当金の支払額	△715	△1,427
自己株式の取得による支出	△1	△2
リース債務の返済による支出	△114	△654
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△888	△2,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49	△50
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,747	2,927
現金及び現金同等物の期首残高	19,381	18,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,633	21,575

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

第1四半期連結会計期間より一部の在外子会社について、IFRS第16号を適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。これによる累積的影響は、第1四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金及び使用権資産とリース負債の調整として認識しております。なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に、繰延税金負債は固定負債の区分にそれぞれ含めております。

3. 補足情報

(1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第2四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	19,887	18.3	6.2
ニコアンド	15,731	14.4	4.0
ローリーズファーム	11,919	11.0	15.7
スタディオクリップ	11,475	10.5	△3.4
レブシム	7,127	6.5	△0.7
ジーナシス	5,811	5.3	1.8
ベイフロー	4,726	4.4	16.7
レイジブルー	3,531	3.2	△2.1
その他(注3)	15,353	14.1	17.7
当社計	95,564	87.7	6.6
株式会社BUZZWIT(注3)	2,315	2.1	△45.0
株式会社エレメントルール	4,892	4.5	24.4
その他連結子会社	17	0.0	969.5
国内合計	102,789	94.3	5.1
香港	1,687	1.5	△35.5
中国	273	0.3	△65.6
台湾	1,164	1.1	1.3
韓国	592	0.5	0.3
米国	2,474	2.3	18.8
海外合計	6,191	5.7	△14.4
グループ合計	108,981	100.0	3.8

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。
3. 前年8月において、株式会社BUZZWIT(旧商号 株式会社アリシア)のページボーイ事業など3事業を当社に移管しております。このため、3事業につきましては、移管前の前年売上高を株式会社BUZZWITに含めて算出した増減率を記載しております。

(2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第2四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	15,105	13.9	6.4
レディース(ボトムス・トップス)	72,236	66.3	3.6
雑貨・その他	21,639	19.8	2.5
合計	108,981	100.0	3.8

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

(3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数					
	前連結 会計年度末	当第2四半期連結累計期間				当第2四半期 連結累計期間末
		出店	変更	退店	増減	
グローバルワーク	213	2	—	△2	—	213
ニコアンド	139	5	—	△1	4	143
ローリーズファーム	139	—	—	△2	△2	137
スタディオクリップ	190	3	—	△1	2	192
レブシム	132	1	—	—	1	133
ジーナシス	73	—	—	—	—	73
ベイフロー	49	6	—	—	6	55
レイジブルー	58	—	—	△1	△1	57
その他	269	2	—	△9	△7	262
当社 計	1,262	19	—	△16	3	1,265
株式会社BUZZWIT	5	1	—	—	1	6
株式会社エレメントルール	75	4	—	△2	2	77
その他連結子会社	—	1	—	—	1	1
国内合計	1,342	25	—	△18	7	1,349
香港	20	—	—	△2	△2	18
中国	10	—	—	△3	△3	7
台湾	34	1	—	△1	—	34
韓国	12	—	—	—	—	12
米国	9	—	—	—	—	9
海外合計	85	1	—	△6	△5	80
グループ合計	1,427	26	—	△24	2	1,429

(注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。